

SOWER

ソア=種まく人
No.30
August 2007
財団法人
日本聖書協会

特集 聖書は語る

「国際聖書フォーラム 2007」をふりかえって



2007年8月10日発行
「年2回発行」

発行・財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5-1 聖書館ビル
電話 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451
振替 001601218410

SOWER
ソア
No. 30

最も小さく、最も軽い聖書です!

新共同訳聖書(日本語)に従来の小型(A6判)よりさらに小さなミニ判(B7判)が加わりました。携帯に便利なモダンなデザインの聖書です。

- ビニールクロス装、ケース入り
- 天地128×左右91mm



ミニ判(B7判)聖書

バイブルキューブ

NI34 ●赤、●青(聖書 新共同訳) **2,940円**(税込)
NI34DC ●茶(聖書 新共同訳続編つき) **3,465円**(税込)

「ぽけっと新約」誕生

新共同訳・日本語

3色そろって新発売

ピンク、ブルー、グリーンのポケットに入る薄さの新約聖書(詩篇つき)です。オフィスの休憩時間に、電車の中で。み言葉を読んでみませんか。

NI334 ピンク、ブルー、グリーン(新約聖書詩編つき) **1,050円**(税込)

- ビニールクロス装 ●天地128×左右91mm ●B7判



財団法人
日本聖書協会
JAPAN BIBLE SOCIETY

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル
TEL 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451
<http://www.bible.or.jp>

ホームページからも注文できます(送料別途)

携帯用のご注文
サイトです



財団法人 日本聖書協会のホームページ
<http://www.bible.or.jp>

編集協力=雑賀編集工房
デザイン=株式会社 デザインコンピニア

印刷=株式会社 高速オフセット

100
本紙の100%再生紙を使用しています

巻

頭

聖

句

なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。
あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。

(ルカによる福音書 24章5-6節)

「こんなあり得ない話、ほんとうに信じてるの？」

教会学校で復活の物語を学んだ日、わたしは担任のN先生にこう聞いた。

今から40年前、小学校5年生の時である。

先生はわたしをまっすぐに見、ひとかけらの迷いもなく言い切った。

「もちろん、信じてるよ。神さまにできないことは何にもない」。

わたしはたじろいだ。大のおとなが本気で信じているなんて……。

しばらくしてわたしは思い至った。

神さまへのこの絶対的信頼は、先生の多難な人生経験の中から生まれてきたものなのだと。

わたしは厳粛な気持ちになった。その時、わたしは先生から信仰のバトンを渡された、と今、思う。

今年、N先生は93歳に、わたしはあの時の先生の歳に近づいた。

わたしは誰に、このバトンを渡せるだろうか。

大嶋果織

おおしま かおり

日本キリスト教協議会教育部総主事

C O N T E N T S

Sower
No.30
2007

2 ソア30号発行によせて
BSNEWS 渡部 信

特集

3 聖書は語る

「国際聖書フォーラム2007」をふりかえって
編集部

7 あなたの好きなことが本になりました
(内輪話)

聖書セミナー⑧ 山本栄一
聖書と経済——現代経済とキリスト教の関係

10 人物と聖書 鈴木範久
新渡戸稲造と聖書

12 エッセー⑦ 久米小百合
二代目も箱船好き？

14 JBS情報
通読のお勧め

16 Bible Guide
国際聖書フォーラム2007〈講義録〉他

18 日めくり聖句カレンダー販売のご案内

20 2007年度「海外聖書製作支援」計画について
日本聖書協会後援会にご入会ください！

21 聖書図書館蔵書シリーズ——⑧
Shin Yaku Zen Sho [ローマ字翻字：ヘボン]



表紙の言葉

九州長崎にある大浦天主堂です。数年前、母とともに長崎を観光した際に撮影した写真を元にしました。この大浦天主堂、「日本26聖殉教者天主堂」という名を持ち、日本最古の教会にして日本の洋風建築輸入の初頭期代表作とも言われています。

(絵・文＝佐藤百合子)

聖書は語る

「国際聖書フォーラム2007」をぶりかえって



6月27日、28日の2日間、東京国際フォーラム（東京・有楽町）において日本聖書協会主催「国際聖書フォーラム2007」が開催されました。好評を博した昨年に続いて、今年は「聖書は語る」をコンセプトに、海外か

ら5人の講師をお招きし、聖書正典の成り立ちをめぐる議論のほか、女性の視点から読む聖書、歴史と信仰の関係などの話題についてお話しいただきました。来場者の声などを交えながら、2日間の様子を報告します。

編集部

講演プログラム

リチャード・ボーカム
フランソワ・ボヴォン
キャロル・L・マイヤーズ
マーヴィン・マイヤー
ウィリアム・L・ホラデイ

福音書の正典性
使徒たちの記憶——新約聖書外典における使徒たちの役割とその教え
イスラエルの女性の生活について聖書が語ること、語らないこと
初期キリスト文献で隅に追いやられた弟子たちの復権
——疑り深いトマス、マグダラのマリア、イスカリオテのユダ
現代に語りかけるイザヤ書

開場一時間前には熱心な参加者の姿がすでに受付周辺に見られ、まもなくロビーは、開場を今や遅しと待ちかまえる人でいっぱいとなった。開会式では日本聖書協会・大宮薄理理事長が、「聖書は使徒など人の言葉を介しており、その時代の背景・思想を知ることにより、神の言葉を正しく理解することができる。わたしは聖書外典・偽典を通して、改めて聖書正典の強さと深さを認識した。今回のフォーラムがそのような機会となることを願っている」と述べた。

有楽町の駅を出て、中庭風の広場を進んでいくと、巨大な船の骨組みを思わせるガラス張りの建物が徐々にその全貌をあらわす。その向かいにある建物の中で、今年の聖書フォーラムは開催された。梅雨の最中とあって雨も心配されたが、二日間を通じて天候にも恵まれ、最大四〇〇名収容の会場は各セミナーともほぼ満席となった。

今回で二回目を迎える国際聖書フォーラムは、小説『ダ・ヴィンチ・コード』や『ユダの福音書』の発見をきっかけに高まっている新約外典の文書への関心に応えて、その適切な理解の助けとなる学術的な情報を提供することを目的のひとつとして企画された。『SOWER』前号でも、フォーラム開催にあわせて新約外典の特集を組んだ。併せてお読みいただきたい。

ソア30号発行によせて

会報誌「SOWER」ソア（＝種まく人）30号をお届けいたします。

常日頃、日本聖書協会の働きのためにご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、日本聖書協会では、よりよい聖書の学びのために、どこでも手軽に読める旧新約の新共同訳聖書「バイブルキューブ」を7月に発刊いたしました。これまでよりも小型・軽量なので、外出時にはたいへん便利です。また、従来の「聖書新共同訳MP3版」に文字表示機能をつけて、i-Podやパソコンでも聖書を聴きながら読むこともできる改訂版も刊行します。これには続編も付いています。これからも、生活の中で聖書の御言葉に親しんでいただけることを、聖書協会の使命として努力していきたいと思ひます。

今日、聖書が神様の御言葉として読まれ、宣べ伝えられるためには、生きた信仰の証しがなくてはならないということが課題として挙げられます。「聖書の権威」自体が相対化されるようなポストモダン主義の時代にあつて、新しい聖書頒布のあり方が現在、世界中の聖書協会において模索されております。どのようにすれば聖書が神様からのメッセージとして人々に受け止められるか。そのためには、私たちの聖書が教会の働きやクリスチャンの証しとともに紹介されていくことが大切だと感じています。

日本聖書協会では、今回、クリスチャンが選んだ「わたしの好きなみことば」選集を企画し、出版いたしました。お友達やご家族への伝道のためにご活用ください。また久米小百合氏には、聖書普及のための親善大使の働きを担っていただくようお願いしました。

日本の多くの人々にもっと聖書の福音を知っていただける日を待ち望みながら、どうかお祈りいただければと思います。皆様の上に主の恵みをお祈りいたします。



財団法人 日本聖書協会
総主事 渡部 信

BS NEWS

ネパール聖書協会が 政府公認団体として 正式発足

渡部 信 日本聖書協会総主事
わたべ まこと

ヒマラヤ山脈のふもとにあるカトマンズ市。ここにネパール聖書協会があります。クリスチャン人口は1%未満、ヒンドゥー教と仏教が混在している中で、1821年に聖書普及活動が始まって186年となるネパールでは、ネパール語の聖書翻訳作業が進み、ネパール語の改訂訳聖書と新改訂訳の聖書などが今日、頒布されています。この2007年の5月、現政権から法的にネパール聖書協会が認められ、4日にお祝いの式典が行われました。ヒンドゥー教は土曜日が礼拝日なの

で、キリスト教会も土曜日に礼拝を守っているとのこと。ネパール総主事のテジ・ジレル氏が、将来の聖書伝道の大きな扉が開かれたことを感動をもって話されていたのが非常に印象的でした。



ネパール聖書協会政府登録記念式典



リチャード・ボーカム氏

正典とは何か

R・ボーカム

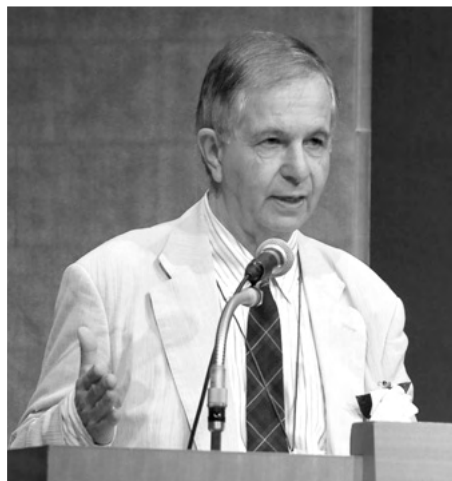
開会式に引きつづいてフォーラムの開幕を飾ったのは、英セント・アンドリュース大学の新約学教授リチャード・ボーカム氏。講師紹介を待たずにいきなり講演を始めた氏は司会者があわてて止めるというハプニングがあったあと、福音書を題材に「正典とは何か」が丁寧に論じられた。『ダ・ヴィンチ・コード』などで新約外典が注目を集めている背景にはポストモダンの文化潮流があるとし、その興味本位とも言えるような不適切な取りあげられ方に苦言を呈しながら、正典の比較材料という外典の存在意義を認め、それをひとつの焦点に議論が展開されていく。その正典理解は、正典が「使徒の権威」をもつものであること、旧約聖書の伝統をはっきりと受け継いでいること

という二つの明快な論旨で貫かれ、外典福音書の内容と性格を整理・検証していけば、四福音書がなぜ正典とされたのかが明確になると氏は主張する。「使徒の権威」とは、単にイエスの生涯の目撃者であるから使徒に権威を認めたということではなく、「イエスの伝記」である四福音書が、旧約聖書、イスラエルの歴史、そして歴史に介入した神の救いのわざへと直接つながっているがゆえにその目撃証言は権威をもつ。「四福音書がなぜ正典とされたのか、その根拠をはっきりと言葉にしてくれたので有益だった」などの声が寄せられた。

教会の伝統と使徒たちの物語

F・ボヴォン

ボーカム教授による非常に明確な正典理解が示



フランソワ・ボヴォン氏

されたあと、フォーラムは少しずつ外典の世界へ入り込んでいった。埋もれている外典文書を地道に発掘してきたハーバード大学神学部教授フランソワ・ボヴォン氏の講演では、まだ知られていない外典文書の実物やスライドを通して、あまり読まれることのない外典文書そのものに触れることができた。使徒たちの物語の中では、洗礼を受けたライオンの話など、動物にまつわる物語が特に聴衆の興味をひいたようだ。あらかじめ準備されていた講演原稿はスライド上映のために短くされたが、「ペトロの逆さ磔」など、外典でのみ語られていることが下敷きになっている図像が教会の伝統の中に深く根づいていることを示すスライドは非常に好評であった。牧会という実践の場で新約外典をどのように扱ったらよいのかという実際の質問に対しては、「権威ある正典」と「異端とされた外典」をはっきりと分けるのではなく、そのあいだに位置する伝承から示唆を受けることもあるのではないかとする氏の主張が繰り返し強調された。

一日目の講演終了後には歓迎レセプションが新橋の第一ホテル東京で催され、小澤真智子さんのバイオリン演奏を交えながら、和やかな交流の場がもたれた。スピーチには古屋安雄・聖学院大学大学院教授が立ち、「外典を全く知らないで正典を信じているキリスト者と、外典をよく知りながらも、それゆえに正典である聖書を信じているキ

リスト者では雲泥の差がある。このフォーラムがそのようなキリスト者をひとりでも多く日本に生み出していくくれるように祈る」と語った。

聖書の中の女性たち

C・L・マイヤーズ

フォーラム二日目は、デューク大学教授のキャロル・マイヤーズ氏の講演から始まった。女性学の立場から聖書を読み解く第一人者として知られ、旧約学者であると同時に考古学者でもある氏は、発掘によってもたらされた織機の錘などの日用品や装飾品のスライドを交えながら、聖書の中に埋もれている女性たちの実際の日常生活を掘り起こしていく。また、文化人類学の情報を駆使して、聖書の中でこれまで見過ごしにされてきた女性たちの真の姿を見出す可能性が示された。王家



キャロル・L・マイヤーズ氏

の女性や商人として活躍した女性も取り上げられたが、日常の家事や出産、近所での助け合いなど、市井の暮らしに目を向け、エリートではない普通の人々の目線から聖書を読み解くという姿勢は、男女を問わず、広く古代の一般の人々の暮らしに思いを馳せることに通じる。

講師陣の中の紅一点ということもあり、質疑応答での質問者を女性中心にするという試みもなされた。女性と結婚・出産に関するユニークな質問も飛び出し、このフォーラムが広く一般に開かれた集まりであることを印象づけた。高名な考古学者である夫のエリック・マイヤーズ教授とともに来日し、聴衆のひとりとしてフォーラムに参加した。

新約外典が現代にもたらすもの

M・マイヤー

昨年、大きな関心と呼んだ『ユダの福音書』の刊行に深く関わったマイヤー教授の講演がやはりいちばんの盛況となった。多くの外典文書を含んだナグ・ハマディ文書発見の経緯も語られ、途中にはコプト語の朗読も披露された。講演はイスカリオテのユダ、マグダラのマリヤ、トマスなど、否定的なイメージを背負ってきた弟子たちが、外典文書をもとに新たなかたちで語り直されることで、欧米社会が古代から引きずり続けている歴史の負の部分癒すきっかけになると結論づけられ



マーヴィン・マイヤー氏

た。古代におけるグノーシス的な福音書の存在は当時の社会の多様性を示すものであり、その歴史的状况を知ることが、多様な価値観から成っている現代社会にも益となるということであろう。質疑応答では、Q資料やユダヤ教との関係などにも話題がおよび、関心の高さが改めて感じられた。講義の初めには、氏が若い頃に宣教活動の一環として一年ほど夫人とともに東京・立川に滞在していたことが語られた。今回も夫人とともに来日し、講演以外の交流の場においても、終始、和やかな雰囲気周囲に振りまくご夫妻の姿が印象に残った。

歴史と信仰のはざままで

W・L・ホラデイ

フォーラム最後の講演は、伝統ある神学校で長

あなたの好きな言葉が 本になりました

内輪話

2007年9月5日、『聖書 新共同訳』が発刊されて満20年となります。

この20周年を記念して日本聖書協会では、「わたしの好きなことば」選集を企画いたしました。

聖書に日々親しむ皆様から、人生の歩みの中でどのみことばに癒され、慰められ、新しい力を得たかを証していただきました。（出版部）

◆ホームページでアンケート

聖書協会のホームページを中心にアンケートを実施しました。問い合わせに返信しますと、すぐにご回答が届くといったことが何度もあり、みことばにける皆様の思いの熱さを感じました。

キリスト教界の著名人の方には個別にアンケート用紙をお送りし、お忙しい中、多数の方々からご回答をいただきました。

◆あくまで「みことば」をメインに

旧約から新約という聖書の順序に沿って、まず聖句と出典とお名前、そして証しという、あくまで聖句をメインにした構成にいたしました。結果、みことばの持つ力強さがより素直に感じられることでしょう。どんなときにみことばを開くかというカテゴリーで分類したことで、読む方の折々の心にぴったり合う聖句を見つけやすくなったと思います。デザイナーにも、何よりもみことばが引き立ち、かつ美しいレイアウトをということをお願いしました。



8月中旬発売予定

タイトル：わたしの好きなみことば
定価：¥2,520（税込）
頁数：200ページ
大きさ：天地157×左右182mm

◆写真をふんだんに使い、20周年記念刊行物にふさわしい美しい本に

聖句と証しに加えて、新共同訳発刊の頃から『SOWER』や聖書展などで日本聖書協会に長年ご協力いただいていた横山匡先生の写真を掲載することにしました。写真集的なものという方向性は早い時期から決まっていたのですが、写真の入れ方と文字のレイアウトは一番悩んだところでもあります。『SOWER』と新共同訳頒布の初期のカatalogや聖書の装幀でご尽力いただいているデザイナーにも、ここは特に神経をつかっていただきました。

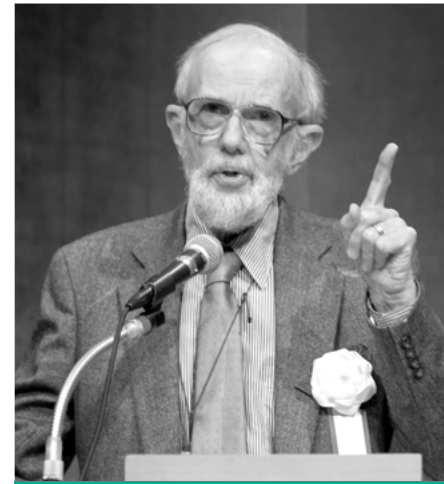
◆読む人が 力づけられるような本に

資料的なものではなく、読んで勇気がわくような本を作りたいと考えました。聖句と証し、そして横山匡先生の透明感のある美しい写真との相互作用によって、既刊の聖句集とも写真集とも一味違う、読んで見て恵まれる本になったと思います。

聖句をお一人でいくつも挙げられた方も多く、記された証し一つ一つからその方の人生が偲ばれ、構成と紙面の都合とはいえ、取捨選択するのは心苦しく、難しい作業でした。また、日頃より聖書を説教やミサの講壇で読まれる方々の証しは、短くとも含蓄に富み、みことばから新しい光が注がれる思いがします。

特集

聖書は語る 「国際聖書フォーラム2007」をふりかえって



ウィリアム・L・ホラデイ氏

旧約学を教えていたウィリアム・L・ホラデイ教授に任された。聖書ヘブライ語を学んだことのある人であれば、ヘブライ語辞典の編者として氏の名を一度は目にすることがあるに違いない。自ら緑と赤の帽子をかぶり替えるという喩えを用いて、聖書を読む時の立場の違いが示され、歴史を常に意識する学者であると同時に信仰の徒として歩んできた氏の長い人生を振り返るような講演であった。今回の題材であるイザヤ書の言葉がヘンデルやバッハの音楽を通して心にしみ込んでいること、また、鎌倉の大仏や日本の神学者・小山晃祐の著書、キリスト教社会運動家・賀川豊彦との短い交流、大リーグでの松坂大輔投手の活躍など、日本の聴衆を意識した挿話が講演を親しみやすいものにしていった。質疑応答では、時折見せる氏の茶目っ気が会場を沸かせた。聖書を読む若い人た

ちへのアドヴァイスを求められた氏は、聖書に書かれていた意外なことに驚き、またそれを楽しんでほしいという願いを語り、穏やかな雰囲気の中にフォーラムは終幕へと向かった。

閉会式では池田裕・筑波大学名誉教授による「総評」が述べられた。テーマのひとつであった外典とかけ、キリスト教文化の中心であるヨーロッパの外側にある日本においてこのような会が開かれたことの意義が独特の語り口で語られた。

専門家が語るわかりやすい言葉を通して最新の話題に耳を傾ける機会を、クリスチャンのみならず広く一般に提供するという当初の目的は十分に達成することができた。新約外典というあまり知られていない文書について、小説やマスメディアで語られる部分からさらに一歩踏み込めば、小説とは比べものにならないほど豊かで興味の尽きない古代世界が見えてくる。しかし、それと同時に外典の存在によってキリスト教の正典が旧約聖書を含めて正典であることの理由と意味が浮き彫りにされることも示された。今回の国際聖書フォーラムはその点でも大きな収穫を分かち合えた集まりであったといえよう。

日本聖書協会・渡部信総主事は今回のフォーラムについてメディアに対し、「外典を知らずに正典を読んでもよいが、正典化された過程では外典

も一緒にあった。その中から正典化されたのだから、外典を学ぶことは、正典を正しく学ぶ意味でも有益だと思う。ただし私たちは、カノン（正典）としてはやはり四福音書と今ある形での書簡を支持している」と述べた。

セミナーの内容は、レセプションでの古屋安雄・聖学院大学大学院教授のスピーチ、閉会式での池田裕・筑波大学名誉教授の「総評」も収録して、『国際聖書フォーラム2007「講義録」』として出版されます（九月刊行予定）。

写真家、横山匡氏による「聖書の世界」の写真展示。「イエスの生涯」と「パウロの宣教旅行」をテーマに、2人の足跡が時系列でたどれるように並べられた。



セミナーの合間や終了後には、来場者の多くが書籍コーナーに立ち寄り、講師の著作や関連書籍を手にとっていた。



聖書と経済

現代経済とキリスト教の関係



山本栄一
やまもと えいいち

関西学院大学経済学部教授

はじめに

今回のセミナーの内容は、次のような一書
を出版準備していたものを基にして行ったも
のである。

『問いかける聖書と経済』（関西学院大学出版
会、二〇〇七年一月発行、二九七頁）

I 聖書と経済（前編）——経済をめぐって

（4章構成）

II 聖書と経済（後編）——経済学をめぐって

（2章構成）

III 聖書と経済（補遺）（2編構成）

セミナーは、著書の「前編」で展開したも
のに、一部「後編」の部分を加味して、次の
ような各回のテーマを掲げて五回行った。

第一講 聖書の経済観・人生観——エデンの

第二講 「人はパンだけで生きるものではない」

という問い——宝とこころ

第三講 地上と天上の経済計算——市場経済

の秘密

第四講 聖書の労働観——第四戒から

第五講 スチュワードとして生きる——聖書

の経済倫理

聖書は経済をどのようなものとして
位置づけているか

これまで「キリスト教と経済」を取り上げ
る場合には、大きく二つの傾向があったよう
に思える。一つは、マックス・ウェーバーが
論証しようとした「プロテスタンティズムの
倫理と資本主義の精神」をめぐるものであり、
もう一つは、キリスト教倫理を経済行為に適
用した「キリスト教経済倫理」に関するもの
である。

本セミナーでは、後者については第五講で
取り扱ったが、前者については一言触れたに
すぎない。そのことは、セミナーのテーマを
「キリスト教」という切り口ではなく「聖書
と経済」としたことに表れている。

「聖書」が描く神観・世界観・人間観の中
で、世界の一部としての経済がどのように位
置づけられているのか（経済観）、人はその
経済においていかに生きるのかを、聖書の言
葉に即して抽出することから始め、それらを
現代経済に適用して今日の経済を読み解こう
とするものである。

人が自然に働きかける「労働」は、神が創
造された秩序のもとで、すでにエデンの園に
おいて行われていた。その意味で、経済生活
の中心にある「消費」は、財サービスの「生
産」によって行われ、経済活動の領域は、神
の人への務めとして備えられたものと位置づ
けられる。経済は人間にとって本質的なもの

である。それが「堕落」という現実によって
継続するものの、そのあり方は決定的に変質
することになり、エデンでの「祝福」が「労
苦」に転化した。

人は経済においていかに生きるべき
だと聖書は言うのか

今日、経済社会が持っている生産力は驚異
的な規模になっているが、経済財の素材とし
て用いられるものは、ことごとく神の創造の
下にあるもので、何一つ自分でつくり出した
ものではない。人の自然資源の利用において
は、神のスチュワードとして、与えられた自
然環境を保持するという視点は、聖書が命じ
るところである。

しかし、神に背を向けた人間が、「経済的
豊かさ」を人生の目的とする時、経済は至上
のテーマになり、人間を経済に閉じ込めるこ
とになる。罪の世の現実である。その中で聖
書は、「経済的繁栄は神の祝福」と言ってい
るのか。それに対し

て聖書は「人はパン
だけで生きるもの
ではない」と言う。そ
れはどういうことな
のか。これから、
人が経済社会に生き
る時、神を主人とし
て、経済管理を委任
されている「スチュ

イエスが伝える市場経済の「光と陰」

罪の世には、「市場経済」が罪を抑制する
という働きを持つとともに、罪のあり方があ
からさまになるという側面も持つことを、よ
く知られるイエスの「ぶどう園の労働者」
（マタイ二〇・一——一六）のたとえ話は伝え
ている。これは天国のたとえとして語られて
いるが、当時にも現在にも通じる、労働市場
における雇用契約をめぐってなされている。

ぶどう園の主人は労働者を雇おうと夜明け
に出かけ、両者は一日一デナリオンの約束に
同意して、労働者は働いた。しかし主人は、
なお九時、一二時、三時、五時にも、働きた
いという労働者がいたため、「ふさわしい賃
金」という金額の示されていない契約で、労
働者はそれぞれ雇われて働いた。夕の六時に
なって、最後に雇われた者から支払い、順に
長く働いた者へと、同一賃金一デナリオンを
支払って、最後に、一デナリオンで約束した
最初に雇われた者に支払おうとした時、彼ら
は主人に、「最後に来たこの連中は、一時間
しか働きませんでした。まる一日、暑い中を
辛抱して働いたわたしたちと、この連中とを
同じ扱いにするとは」と不平を言った。

この不平は当然である。もし主人の雇用方
法が続けば、もはや、一時間以上働く労働者

は市場から消えてしまうだろう。そうならな
いようにするために、「働きに応じた」報
酬を支払うことは、すべての者が納得する働
き方で、相互の「ねたみ」を避けさせるため、
市場の「光」と言えるだろう。しかし、主人
は次のように言う。「友よ、あなたに不当な
ことはしていない。……わたしはこの最後の
者にも、あなたと同じように支払ってやりた
いのだ。……わたしの気前のよさをねたむの
か」。この「ねたみ」は、市場における労働
力の供給と需要によって決まる価格（賃金）
を無視したことから起こった。主人が一人ひ
とりと愛の人格関係をもって交わろうとした
が、罪の世にはそのまま適用されない。市場
は「ヒト」と「ヒト」との関係性を、「労働量」
と「賃金」という「モノ」と「モノ」との関
係に置き換え、貧富の格差をつくり出し、ヒ
トは、いくらでも置き換えられるモノに転換
されてしまっている。ここに市場の「陰」の
部分を見ることが出来る。それならば、その
市場の「陰」をどのようにしてコントロール
するの

のか。
聖書が現代の世にも、経済社会に有効なメ
ッセージを送っていることを、このセミナー
で明らかにしようとした。

本稿は、二〇〇六年六月から八月にかけて
クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウ
スで開かれた「第21回聖書セミナー」の講
義内容をもとに執筆いただきました。



山本栄一著『問いかける聖書と経済』

一生を通じた最大の愛読書

新渡戸稲造と聖書

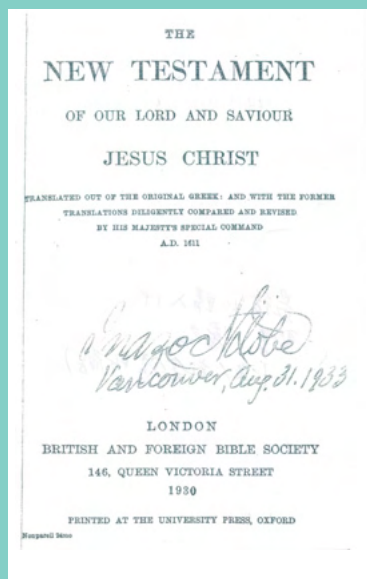
鈴木範久 すずきのりひさ 立教大学名誉教授

少年新渡戸稲造が盛岡から上京してまもない一八七六（明治九）年、東北巡幸中の明治天皇は、三本木にあった新渡戸の祖父の家に立ち寄った。亡き祖父の開拓事業の説明を受け「御下賜金」が遺族に与えられ

た。その金の一部を分与された新渡戸は、記念として英訳聖書を買った。新渡戸が最初に入手した聖書である。日本語訳聖書の一冊本ができる四年前の出来事だった。

まだキリスト教に入信前の東京外国語学校時代であり、聖書を購入した理由は、英文学を学ぼううちに、それをいさる深い思想がキリスト教であることを知るようになっていたからである。

その後、札幌農学校に進んだ新渡戸ら第二期生に、クラークが用意していた英訳聖書が一冊ずつ与えられた。こうして一八七八（明治一一）年、級友の内村鑑三、宮部金吾と



最後に購入した聖書と署名（盛岡市先人記念館所蔵）

ず、疑問のあるときには心に従うこと、むしろ聖書の精神を汲み取る読み方を大切とみたのである。

アメリカに続きドイツで研究生生活を送った新渡戸は、帰途、ふたたびアメリカに立ち寄りメリー・エルキントンと結婚する。そのとき、フィラデルフィアで一冊の新約聖書を入手した。それが、今日、北海道大学の付属植物園・博物館に残されている。それには署名とともに一八九〇年九月二〇日に同地で入手したことが書き込まれている。「宮部」の印があることから、のちに宮部金吾に贈られたのであろう。この英訳の新約聖書は、一八八一年に刊行された改訳（RV）である。

帰国して母校札幌農学校の教授となった新渡戸の家に、一八九六年、遠縁の青年有

島武郎が同居し札幌農学校に通う。当時の有島の日記を見ると、日曜日にはきまって「朝、新渡戸先生ノ bible class アリ」との記述がみられる。新渡戸が、毎日曜日、自宅で聖書の講義を開いていたことがわかる。マタイ伝、ヨハネ伝、ヤコブ書などが取り上げられ、参加者には聖書が与えられていた。

新渡戸自身、その後は、ほとんど聖書を教えることはなく、「聖書のことは内村に聞け」と言うようになる。しかし、聖書を愛読する生活に変わりにはなかった。若い人たちに、聖書をはじめとする古典の読書を勧める話のなかで、英訳聖書を合わせて九冊ほど持っていると告げている。フィラ



『太平洋の橋』の記念碑（岩手公園）

〔読書論〕。

聖書に親しむ生活が最後まで続いたことは、遺された蔵書（北海道大、東京女子大所蔵）によってもわかる。また、太平洋会議に出席するためカナダに行った一九三三（昭和八）年、ヴァンクーヴァーで、さらに一冊の新約聖書を購入している。盛岡の先人記念館に保管されている同書には、八月三十一日、同地で購入したとの記入がみられる。この一ヶ月半後に世を去る新渡戸にとって最後買った聖書となる。

新渡戸の遺骨は、妻メリーに抱かれて故国に帰って来た。同行したメリーの姪の語ったところによると、新渡戸の発病前の日記には、「なんだか地上の生活の終わりが近づいて、天国に上るような気がする」という意味の言葉がみられ、新約聖書フィリピ書一章二二節の聖句が引用されていた（石上玄一郎『太平洋の橋』）。同所の聖句を新共同訳により掲げておく。

わたしにとって、生きるとはキリストであり、死ぬことは利益なのです。



二代目も箱舟好き？

久米小百合

エッセー

27

嫁入り道具の中になぜか小学校の時の読書感想文というのがあります。それは若草色の厚い色画用紙が表紙になった懐かしい匂いのする文集でした。国語が苦手な特になんか作文というものが全く書けなかった私にとって、初めて学校の文集に掲載された記念すべき一冊というわけで、両親も嬉しかったのでしょう。長く母親の筆筒の隅にでもしまわれていたのか、自分でも何を書いたのかさえ忘れていたのですが、二〇歳を過ぎ、『異邦人』という自作の曲でデビューをした年、「ザ・ベストテン」という音楽番組で、ある日突然この文集がスタジオに持ち込まれたのです。司会の黒柳徹子さんと久米宏さんが、「これは久保田早紀さんが小学校の時に書きになった作文です。『ノアの箱舟』の読書感想文が載っていますよ」と。なんと恥ずかしい、テレビ局というのは何でも探してくるところだなあと感じました。そしてまた古い文集を平然と差し出した私の母も母だなあと……。

そんなわけで、ただの思い出の品だった作文集でしたが、テレビにまで引っぱり出されたりしたので、結婚後も私の書棚の一番端にひっそりと並んでいます。ちょうど日曜学校に通い始めた頃でしうか。私が行かせていただいた国立市の伝道所では、子供たちには「しんやくせいしよ」が配られていました。薄い桃色の表紙にイラストが入っている聖書です。旧約は持っていなかったもので、「ノア」は学校の図書館で出会った夢のような物語でした。しかし、その出来事は当時の私にとってあまりにも強烈な一大スペクタクルで、映画を観るようにページをめくりハラハラドキドキしながら結末を待ったことを思い出します。箱舟に連れ込まれる動物たち、降り続く雨音、水の引いた大地など、幼心にもイメージは膨らんでいきました。そして物語の一番最後に、現代においてもアララト山付近で箱舟の形跡を探している一団のことが付加されていました。お伽噺では終わらないんだ、世界や時間、人間ってずっと繋がっているんだと初めて気づいた瞬間でした。

「ノアの箱舟」だけに限らず、不思議な話、意地悪な人たち、複雑な世界、聖書は読めば読むほど、きれいなこととは程遠い世界です。動物の血が流れない時は人の血が流れ、平和よりも戦争の話が多く、どんなに素晴らしい主人公でも失敗をし、深く落ち込み、うなだれます。もし聖書が真面目人間の記

録であったなら、世の中にこれほど多くの芸術は生まれなかったでしょう。アートと呼ばれる創作活動にインスピレーションを与えた理由は、聖書が単純な勧善懲悪、予定調和ではないからだと思うのです。そして、「それこそがお前たちが住んでいる世界だよ」と神が語られているような気がしてなりません。

子供の頃から聖書をずっと手放さなかったのに、一度も読んだことがありませんでした。聖者キリストの話が延々と続くのだろうと思っていただけです。それには、マタイによる福音書の一章の悪夢（失礼！）が影響しているかもしれません。今でこそイエスの系図は、その中に幾人かのいわく付きの女性の名前を見ていると系図だけでも十分興味をそそられますが。短大を卒業し、音楽の世界に飛び込んでみたものの、自分の人生の核となるものが見つからず、音楽にもキャリアにも自信が持てなくて悶々とする日々が続きました。幼い日に聞いた讃美歌に自分の音楽のルーツを求め、洗礼を受けました。でも、肉厚の聖書を前にして日々食傷気味。少しずつ少しずつページを進めていくと、幼い日に読んだノアの物語やさまざまな人間模様に移されたドラマに出会いました。聖書ってこんな話も載っている！ 驚きでした。もっと読んでみよう、この話は誰が書いたのかしら、どうやって編集されたのかしら、そんな素朴な疑問を解決しようと、結婚後は神学校にも入学してしまい、新約の言語であるギリシア語の音に魅せられて、観光ついでにアテネの語学学校にも短期留学。思えば、好奇心一直線のここ二〇年でした。

息子が生まれてからは、絵本やアニメ、DVDでも聖書の世界を楽しむことができるようになりました。ここでも「ノアの箱舟」は大人気。虹の色がやさしい絵本を何度も読み聞かせました。カバさん、ワニ君、ヘビ君などなど、動物たちのところ来ると、目をクリクリさせて嬉しそうにしていたのが昨日のことのようです。今はすっかりサッカー少年で、絵本からは遠ざかってしまいましたが、大雨が降り続けると、「大洪水になったらどうしよう」なんて言うので、まだかわいいですね。彼が大人になって、携帯やEメールよりもっと便利なツールが世界を結んでも、人としての寂しさや心配は変わらないでしょう。とんでもない世の激流の中でも、箱船への乗船券を手にかけていることを忘れないでほしいと思います。

こうやって振り返ってみると、親子二代？ いえ、ずっとこの先もお世話になるであろう「箱舟乗船記」というところでしょうか……。

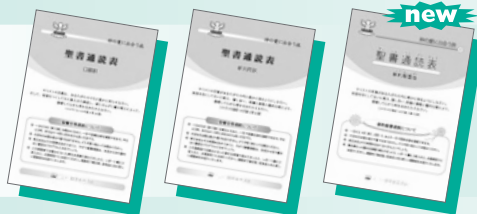


久米小百合（くめ さゆり）
教会音楽家、日本聖書協会親善大使

個人編

個人での聖書通読を応援するために、日本聖書協会ではさまざまなツールをご用意しております。読む期間にとらわれずに通読するには、リニューアルされた「聖書通読表」をおすすめします。通読表には、新共同訳（続編つき）、口語訳、新約聖書版の3種類がございます。また、お持ちの聖書に挟んで使えるよう、大・小（それぞれ中型聖書、小型聖書に対応）のサイズがあります。1コマ1章と、読み進めた分だけコマを塗りつぶすマークシート式ですので、好きな書から始めることもできます。

通読表



初めて聖書通読をされる方や若い方におすすめの新約聖書のための通読表が新しく加わりました。新共同訳、口語訳両用です。

通読完了
認定証
(ミニ)

通読表を塗り終えたら、日本聖書協会までお送りください。新しい通読表とともに、通読完了認定証（ミニ）を差し上げます。また、ささやかなプレゼントもおつけします。



愛読こよみ



教会暦に沿って読み進められます。日ごと、季節ごとのテーマに沿って読みたい方におすすめです。

1年間
聖書通読
日課表

1年間で聖書を通読できるように作られています。日ごとの日課が定まっています。それに従って全部読むと、1年後には聖書を完読できます。新共同訳と口語訳の2種類がございます。

ご注文は
こちらへ

郵便振替 (00160-2-18410)、電話、fax、メールなどで広報部までご注文ください。

〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 (聖書館ビル)
財団法人日本聖書協会 広報部
Tel 03-3567-1988 fax 03-3567-4451
e-mail info@bible.or.jp

- 「聖書通読表」は10部単位送料込200円、10部増すごとに200円が加算されます。
- 「愛読こよみ」は10部単位送料込300円、10部増すごとに100円が加算されます。
- 「1年間聖書通読表」は送料込1部150円、3～5部350円、10部500円、さらに10部増すごとに500円が加算されます。

その他の通読方法



通勤・通学途中に、あるいは家事や散歩をしながら聖書の朗読を聴くのはいかがでしょうか。「聖書 新共同訳MP3版」をi-PodなどMP3対応機器に入れば、いつでもどこでも聴くことができ、忙しい現代人には最適です。サンプルを聖書協会のインターネット上で試聴することができます。

<http://www.bible.or.jp/purchase/newbible/mp3.html>

イベント予告

- 10月11日 (木) 10:00-12:30 第46回聖書と訳読徳碑記念式典 (愛知県美浜町)
- 10月13日 (土) 14:00-16:00 聖書と音楽の出会い・静岡 (静岡英和女学院中高 礼拝堂)

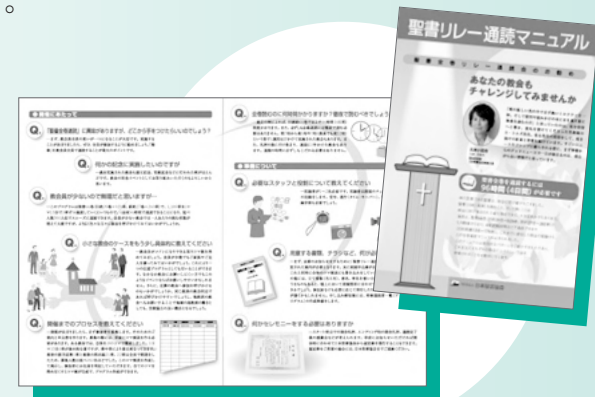
教会編



皆さんは聖書を通読されたことがありますか？ 今回は通読の方法をいくつかご紹介したいと思います。まず、教会での取り組みとしての「聖書リレー通読」がおすすめです。「聖書リレー通読」とは、教会のイベントの一環として、あるいは設立記念などに朗読する取り組みです。声に出して聖書を共に読みつなぐことで、ひとりでは味わえない新たな発見や一致が与えられるなどの声が届いています。リレー通読の実施が決まりましたら、どうぞ日本聖書協会にご一報ください。通読完了の際に認定書を差し上げます。



過去の実施教会写真
(日本基督教団 西千葉教会)



新しいリレー通読マニュアルです。リレー通読に関するQ&Aが盛り込まれています。

教会音楽家の久米小百合さんが日本聖書協会の親善大使に

久保田早紀としてヒット曲『異邦人』でも知られる久米小百合さん。その後、東京バプテスト神学校神学科で学び、おもにキリスト教会やミッションスクールを中心に活躍されています。教会音楽家としてさまざまな形式のコンサートを行う傍ら、パイブルカフェという聖書に親しむ会を続けておられます。そんな久米さんに、み言葉を読むことに対するメッセージをいただきました。

旅のお供にいつも連れて行くのは小さな聖書です。私は列車や飛行機に乗ると何か読みたくなるので、ちょうど良いサイズなんです。お弁当と熱いお茶と聖書、意外ですか？ お腹も心も幸せになる嬉しい旅の3点セットです。



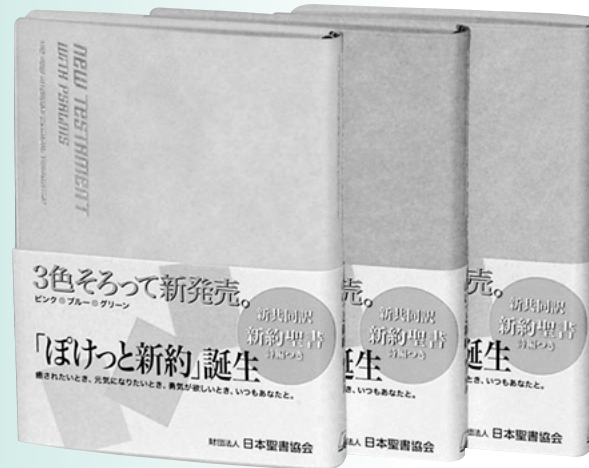
Bible Guide

新共同訳 B7判新約聖書が3色になりました！ 「ぽけっと新約」誕生

新共同訳B7判ポケットサイズ新約聖書の装丁も一新！ おしゃれなパステル調のグリーン、ピンク、ブルーの3色になって再登場です。

新共同訳 新約聖書 詩編つき

- 型番 NI334 グリーン、ピンク、ブルー
- B7判（天地128×左右71mm）
- 定価 1,050円（税込）



プレゼントに新共同訳 新約聖書（詩編つき）“ローズ”を 小型新約聖書／詩編つき

結婚記念やプレゼント用として長い間親しまれてきた新共同訳新約聖書“スイートピー”が“ローズ”になりました。淡いピンクのソフトカバーにはバラの模様が刻印されています。大切な方へのプレゼントにぜひ新約聖書“ローズ”をお贈りください。

新共同訳 新約聖書 詩編つき

贈り主からのメッセージページつき⇒

- 型番 NI345（PK）
- A6判 ケース入り
（天地148×左右105mm）
- 定価 1,365円（税込）



正典とは何か。正典としての『聖書』は、現代に何を語りかけているのか。聴くことができなかった講義を味わうために、また聴いた講義を改めて学び直すために最適の一冊です。講義はすべて日本語に訳されます。

国際聖書フォーラム2007〈講義録〉

9月
発行予定

聖書は語る。

- A5判（天地210×左右148mm）
- 予価 1,800円（税込）

新刊予告

2008年春、スタートします!!

“みんなの聖書” 絵本シリーズ

1年目配本予定内容

- 4月 せかいのはじまり
- 5月 少年イエスと洗礼者ヨハネ
- 6月 やくそくを信じて
アブラハム物語
- 7月 お母さんのしんばい
カナのけっこんしき
- 8月 ひとびとをすくった力もち
サムソン
- 9月 しんせつなきらわれもの
よきサマリア人
- 10月 ギデオンのつのぶえ
- 11月 マルタとマリア
- 12月 星にみちびかれて
クリスマス（1）
- 1月 ダビデとゴリアト
- 2月 ダニエルのなぞとき
- 3月 マグダラのマリア

*各号のタイトルは変更されることがあります

●お問い合わせは頒布部まで。電話：03-3567-1987

聖書が楽しく読める、日本聖書協会オリジナル絵本聖書を、ただいま制作中です。2008年4月より、毎月1冊、3年間で合計36冊配本いたします。詳しくは、お近くのキリスト教書店でパンフレットをご覧ください。



子どものときから
ふれさせたい、
みことばの世界。

*日本聖書協会親善大使 久米小百合（教会音楽家）

2007年度「海外聖書製作支援」計画について

皆様のご献金に支えられて、今年度は以下のとおりの支援を行う予定です。

✚

海外への聖書送品計画

支援先国名	聖書の種類	支援数
エジプト	アラビア語聖書	60,000冊
	アラビア語新約スタディバイブル	10,000冊
	アラビア語バイブルトーク	1,000冊
		合計 71,000冊



✚

UBS (聖書協会世界連盟) を通じて資金援助するプログラム

支援先国名	プログラム名	支援額 (単位:US ドル)
カザフスタン	聴覚障害者への聖書頒布	\$3,825
カンボジア	辺境地域への小型聖書普及・頒布 クメール語聖書の改訂のため	\$16,454 \$5,135
中華人民共和国	恵まれない農村からの移民労働者のための聖書頒布	\$21,171
パキスタン	初めてのウルドゥー語点字聖書翻訳	\$2,250
バングラディシュ	聖書を読むための識字教室実施プログラム	\$30,000
東ティモール	テトゥン語聖書翻訳支援 ファタルク語「ルカによる福音書」翻訳支援	\$2,512 \$1,813
ベトナム	若者への「良き知らせ」——カトリックの若者への聖書頒布	\$25,260
ベラルーシ	薬物・アルコール依存症リハビリセンターへの聖書頒布 孤児院への聖書頒布	\$7,066 \$6,847
ホンジュラス	子供たちへの「いのちの糧」聖書頒布	\$17,936
ミャンマー	視覚障害者への聖書頒布	\$4,500
モザンビーク	子供たちへの聖書頒布 ツイトコビ語聖書翻訳	\$16,972 \$9,259
ルーマニア	点字「新約聖書」製作	\$16,500
UBS	聖書協会世界連盟事務局へ	\$62,500
		合計 \$250,000



※ 支援先国名五十音順

21世紀の今日も、いまだ世界の約半数（28億人）もの人々がみことばに触れることなく、その一生を終えていきます。すべての人に福音が宣べ伝えられる日の実現のため、日本聖書協会はこれからも海外の聖書頒布支援を進めてまいります。皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



2008年『日めくり聖句カレンダー』販売のご案内

ろう者の方が待ち望む、『手話訳聖書』の全巻完成をめざして

生まれつき耳の聞こえない方々にとって、文字で書かれた聖書を読むことはたいへん困難です。そんな方々が日常慣れ親しんでいる「手話」で聖書を読むことができるように、『手話訳聖書』の製作を「日本ろう福音協会」と協力して進めています。DVD 1枚分（約120分）の翻訳・製作のためには、約200万円の資金を必要としますが、ほとんどの製作費が皆様のご献金により支えられ、発行されたDVDは1枚100円で頒布されています。

「みことば企画」様のご協力により、2008年『日めくり聖句カレンダー』を1冊ご注文いただくことで、定価1,500円の中から300円が『手話訳聖書』の製作費として用いられます。

＊『手話訳聖書』に用いられるのは、この申込み用紙にてご注文いただいた場合に限りです。＊

去年は皆様から354冊のご注文をいただき、106,200円が『手話訳聖書』製作のために用いられました。今年も昨年同様、ご注文くださいますようお願いいたします。



2008年『日めくり聖句カレンダー』1冊につき300円は日本聖書協会と日本ろう福音協会が協力して進める『手話訳聖書』製作のために用いられます。

財団法人 日本聖書協会 募金部 TEL.03-3567-1980

FAX. 03 - 3567- 4436 財団法人 日本聖書協会 募金部 行

FAX 注文書

※ご注文はFAXをご利用ください。

ご 芳 名

ご 住 所

〒 — —

TEL. — —
FAX. — —

ご 注 文 『日めくり聖句カレンダー』 冊を注文いたします。

※ 送料は1冊から10冊まで500円（一律）、10冊以上は無料です。恐縮ですが、お申込みは10月末日までにお願いします。先着順で発送いたしますので、売切れの場合はご容赦ください。発送、請求は「みことば企画」（TEL.086-222-8297 担当／嘉崎）から直接いたします。

世界中のすべての人が聖書の素晴らしさに触れることができますように！

日本聖書協会 後援会にご入会ください！

すでに会員の方はお友達にお勧めください。

聖書は、キリストを信じる者に永遠の命を約束する「命の糧」です。この「命の糧」である聖書を届ける活動は、教会にとって欠くことができない働きであり、「すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい」(マルコ 16:15)というみ教えによって、すべてのクリスチャンが主イエス・キリストから期待されている使命です。日本聖書協会の130年にわたる聖書頒布の働きも、多くの方々のお祈りとご献金によって支えられてまいりました。日本にも、世界にも、いまだ聖書から遠ざけられている多くの人々がいることをぜひ覚えてお祈りください。そして、これからも聖書をお届けする働きを継続していくため、後援会員としてご支援いただきますようお願い申し上げます。

お献ぎいただく年会費によって、以下のプログラムが支えられています。

●海外聖書製作

貧困や災害、政情不安によって聖書を製作することが難しい国々の聖書協会に対して、聖書贈呈や資金援助を行っています。

●手話訳聖書製作支援

生まれつき耳の不自由な方々に、日常慣れ親しんでいる言葉「手話」で聖書を読んでいただけるように、『手話訳聖書』ビデオ・DVDの製作を資金面で支えています。

●点字聖書製作

点字聖書1冊(旧・新約聖書34冊、続編6冊)の製作費は約1,600円ですが、製作費をご献金でまかなうことにより、1冊100円、全巻でも4,000円での頒布を実現しています。



会員バッジ(女性用) (男性用)

ご入会いただいた方には会員証と会員バッジを進呈し、年4回発行のニュースレター「からし種」をお届けして、聖書協会の働きを詳しくご報告いたします。聖書普及の働きがいつまでも続けられるように、継続的なご協力をぜひお願いいたします。

★年会費は下記の5種類からお選びいただけます。

A : 1,000円 B : 3,000円 C : 5,000円 D : 10,000円 E : 50,000円

後援会入会申込みは綴込みハガキをご利用ください。

ホームページでも「入会申込み」をお受けしています。

<http://www.bible.or.jp/collection/col07.html>

Become a member and support the Bible Work

編集後記

一年で最も暑い夏の盛りの時期を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

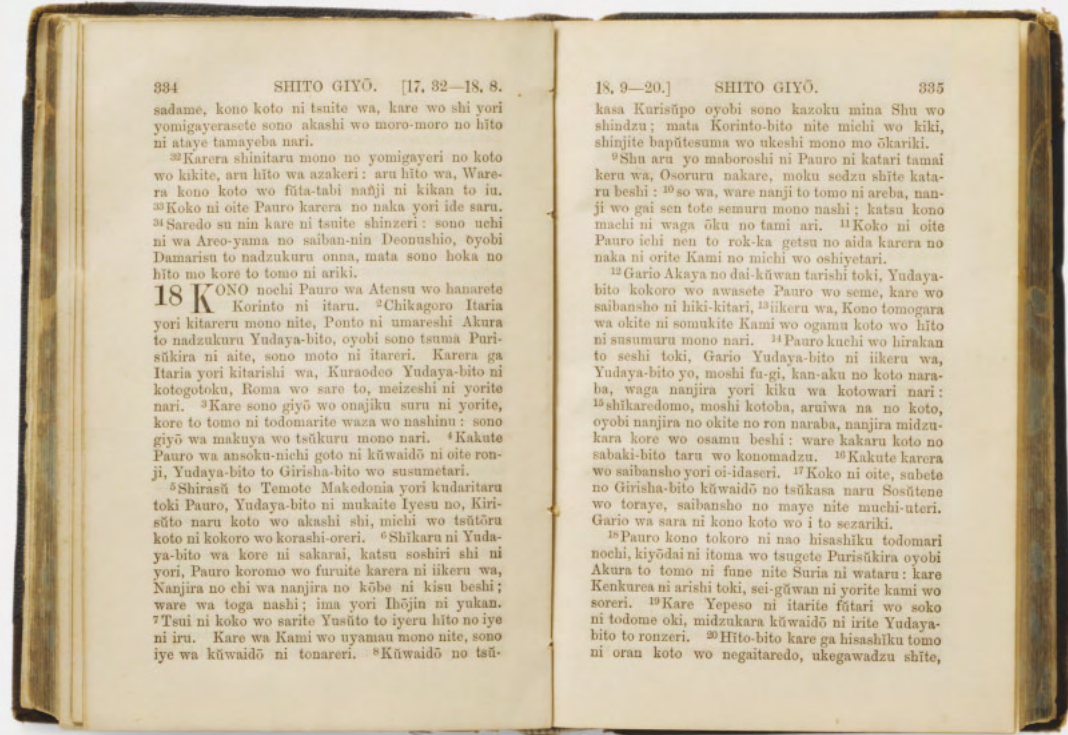
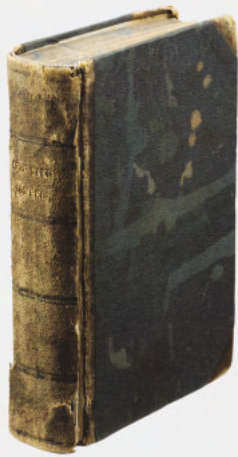
今号の表紙を飾った長崎には、鎖国下の江戸時代には国内唯一の国際貿易港として中国やオランダと交易が行われた出島がありました。三方を山に囲まれた急坂の町としても知られます。そして長崎といえば、この時期は六十年前の原爆投下について思いを致さずにはおれません。平和を希求する願いの強い土地柄ですが、このところ痛ましい事件が相次ぎました。日本聖書協会では、その長崎で七月に講演会を持ちました。講師の木村利人先生は学生時代、「しあわせなら手をたたこ」の日本語の歌詞をおつくりになられた方でもあります。詩編四七の「すべての民よ、手をうち鳴らせ。」が元で、初め、「しあわせなら祈りましょう、アーメン」という歌詞もあったのですが、流行歌となる過程で消えてしまったようです。

「ソア」は聖書の情報誌として一九九二年に創刊いたしました。前身は季刊の「日本聖書協会ニュース」で、内外の聖書協会の動向を中心に伝えるニュースレターでしたが、ご要望にお応えして読み物中心の雑誌へと生まれ変わりました。以来、年一回の発行で、一五年かけて、このたび記念すべき三〇号をお届けすることができました。皆様の日ごろのご愛読に心から感謝いたします。ぜひお読みになられたご感想やご意見、ご要望などをお寄せください。

聖書図書館蔵書シリーズ—29
Shin Yaku Zen Sho
[ローマ字翻字：ヘボン]

横浜 米国聖書会社 1880年刊
縦：15cm 横：11cm

翻訳委員社中訳「新約全書」の
J.C.ヘボンによるローマ字翻字。
巻末に正誤表 (Corrections.) が5ページある。



ゲゼルの石柱

ゲゼルはエルサレムの西北西三〇キロにある遺跡です。国際的主要道路「海の道」沿いにある要衝で、イスラエルが入ってくるまではカナン人の町でした。テルの中央付近に、大きな石柱が並ぶカナン人の「高き所」が発掘されています。石柱を立てるという行為は宗教的な意味があるのでしよう。ヤコブは、枕にしていた石を記念碑として立て（創二八・一八）、モーセも、シナイ山の麓に十二の石柱をイスラエル十二部族のために建てました（出二四・四）。しかし、これらは信仰の対象物としてではありませんでした。バアル神を祀るカナン人の石柱に対しては、その石柱を打ち砕かねばならないと主は命じられました。

ソロモンがエジプトの王の娘を娶った時、ファラオはカナン人のゲゼルを占領し、娘に贈り物として与えます。ソロモンはハツオル、メギドと並んでゲゼルを要塞都市として建設しましたが（王上九・一五—一七）、この三都市から同じデザインの鍵型三重門が発掘されました。ゲゼルからは、「農業暦」を古代ヘブライ文字で刻んだ小さな石版が見つかりました。ソロモン時代の少年が書いたのではとされていますが、秋から始まるイスラエルの暦が現在と共通していて、興味を引きます。

1859年、伝道と聖書の翻訳出版を目的として来日したJ.C.ヘボンは、日本語の研究、和英辞典の編集に努め、『和英語林集成』を1867年、上海で印刷発行した。この辞書に用いたローマ字が、後に普及したヘボン式ローマ字の基になった。

1880年の『新約全書』完成以前、ヘボンは一時帰米中の1873年、ニューヨークでローマ字翻字訳『Shin Yaku Sei sho. Yohanne no Fukuin』を英文対訳で出版している。

『舊新約全書』のローマ字訳は1892年に出版された。『舊新約全書』が1887年に完訳された5年後である。翻字者の記名はないが、綴りはヘボン式ローマ字である。

